

# 一般質問

テムは、いつ構築されるのか。②国・東京電力との損失補償請求に、市はどう係わるのか。③米や野菜について、農家毎の検査ができないか。④市の導入する放射能測定機器の活用方法と費用負担はどうなっているのか、以上4点について伺います。

**市長** ①9月12日の東京市場への出荷に間に合うようにしたいと考えています。②東京電力や県内のJAグループの動向などの情報を畜産農家に丁寧提供し、関係機関・団体と連携していきます。③水稲は、JA岩手グループが自主調査を実施し、更に市内の農協でも農家単位で実施を検討しています。畑作においては、野菜・果樹などの放射性物質の調査で、不検出または暫定基準値を大幅に下回っており安全性の確認が一定部分でなされていると考えています。④JAが導入するもの、市が導入するもの、長所・短所があるので、これらを使い分け、効果的な検査体制を構築します。

**質問** 東京電力の交渉窓口を県南に設置させ、市として直接交渉できる環境を作るべきと考えます。また市としても、東京電力を呼び交渉すべきと考えますが伺います。

**市長** 「窓口を設置していただくように」ということは、当然な考えだと思います。さっそく、一関市など県南市町と連携しながら、範囲や方法を検討し実施すべきは実施して参ります。なお交渉は検討します。

**質問** ブックスタートは、赤ちゃんと保護者が絵本を介して心触れ合うひと時を持つきっかけを作る事を目的に、ブックススタートパックに入れた絵本を保護者と赤ちゃんに手渡す事業です。実施に向けた検討状況について伺います。

**市長** 絵本の配布は行っておりませんが、「絵本と出会う親子ふれあい事業」、読み聞かせボランティア、子育て支援センターの協力で事業の充実を図り、ブックススタート実施にむけ担当部に検討を指示いたします。

**質問** 音声コード読み取り機能の付いた携帯電話が発売され、音声コードの更なる活用、周知にむけ

○ブックススタートの取組みについて  
○音声コードの普及について  
○学校、地区センターの防災機能の整備・向上について

あべかよこ  
阿部加代子

音声コード読み上げ補助アダプタ  
(携帯充電機能つき)




**研修会の開催について伺います。**

**市長** 現在、音声コードは障がい福祉サービスの更新案内、視覚障がい者団体への文書等に印刷しております。研修会は11月に職員にむけ開催する予定です。受講人数に余裕があれば一般にも開放致します。

**質問** 学校、地区センターの防災機能の整備、向上について伺います。

**教育委員長** 学校は教育施設であり、地区センター等使用出来ない場合に補完する収容避難所として役割を担います。整備充実は関係部局と連携し、国庫補助の活用も考慮し検討致します。

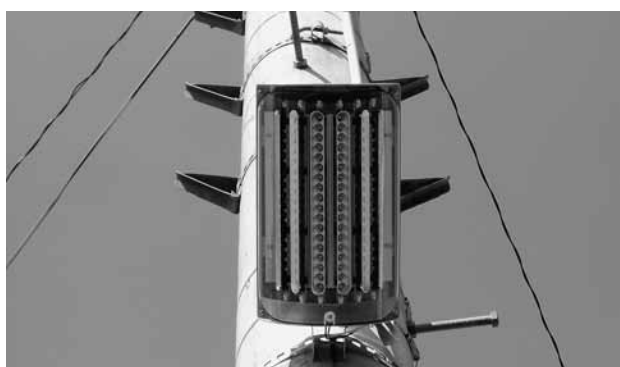
**市長** 現在の避難所の指定について、実情に合った指定か改めて再検討し、指定収容避難所、拠点収

容避難所、一時収容避難所に区分し、必要備品の配置を行い充実を図って参ります。

**質問** 市へ住宅メーカーからLED(発光ダイオード)防犯灯661基が寄贈されました。それは、震災にともなう電力不足で節電意識が高まるなか、積極的に省エネを推進するためとのことです。

○街灯・防犯灯の設置の推進について  
○生活保護費の受給について

ちば ちゅう  
葉 悟郎



市内に設置されたLED防犯灯